

優れた施工 他の模範に

日刊
岩手建設工業新聞

発行所

日刊岩手建設工業新聞社

本社 盛岡市本町通3丁目9番33号
電話 019(623)8201
ファクス 019(623)8204
振替口座 02320-3-3405
購読料 (1ヵ月) 7,508円

http://www.nikkaniwate.co.jp



国際ニアコライダーを東北へ。

岩手建設工業新聞も
応援しています。

総合資格学院は「日本一」の合格実績!

1級建築士試験
東北合格者
占有率
No.1

令和2年度1級建築士学科設計科目試験
東北6県 東北6県合格者占有率
ストレート合格者占有率
61.8%

東北エリアストレート合格者76名中、
当学院が年度受講生47名 (92.1%)を輩出した。

●令和2年度1級建築士学科設計科目試験
東北6県合格者占有率
●令和2年度1級建築士学科設計科目試験
東北6県合格者占有率

総合資格学院
www.shikaku.co.jp 岩手県盛岡市
日取本町2丁目1-1 TEL.019-604-7651

今年度は21件・20者表彰

優良県営 建設工事 新分野進出企業表彰も

21年度の優良県営建設工事表彰式・建設業新分野進出等表彰式が21日、盛岡市の県産業会館で開かれた。工事成績が優秀で他の模範となる県営建設工事を行った企業や、経営体質強化に向け先進的な取り組みを行う企業の努力をたたえ、本県発展への貢献とさらなる建設業の振興に期待を寄せた。(関連3～5面)

優良県営建設工事表彰式は、建設業の健全な発展と施工技術の向上に資することを目的に、82年度から実施しているもので、今年度で40回目。20年度に完成した請負額100億円の工事のうち、0万円以上の工事のうち、工事成績が良好で他の模範となる県営建設工事を選定。21年度は土木工事11件、舗装工事1件、法面処理工事5件、グランド工事1件、建築工事2件、電気工事1件の21件・20者が受賞。表彰式では、元請け企業から推薦があった優良下請負企業14者も表彰した。

表彰式は、建設業の健全な発展と施工技術の向上に資することを目的に、82年度から実施しているもので、今年度で40回目。20年度に完成した請負額100億円の工事のうち、0万円以上の工事のうち、工事成績が良好で他の模範となる県営建設工事を選定。21年度は土木工事11件、舗装工事1件、法面処理工事5件、グランド工事1件、建築工事2件、電気工事1件の21件・20者が受賞。表彰式では、元請け企業から推薦があった優良下請負企業14者も表彰した。

表彰式は、建設業の健全な発展と施工技術の向上に資することを目的に、82年度から実施しているもので、今年度で40回目。20年度に完成した請負額100億円の工事のうち、0万円以上の工事のうち、工事成績が良好で他の模範となる県営建設工事を選定。21年度は土木工事11件、舗装工事1件、法面処理工事5件、グランド工事1件、建築工事2件、電気工事1件の21件・20者が受賞。表彰式では、元請け企業から推薦があった優良下請負企業14者も表彰した。

表彰式は、建設業の健全な発展と施工技術の向上に資することを目的に、82年度から実施しているもので、今年度で40回目。20年度に完成した請負額100億円の工事のうち、0万円以上の工事のうち、工事成績が良好で他の模範となる県営建設工事を選定。21年度は土木工事11件、舗装工事1件、法面処理工事5件、グランド工事1件、建築工事2件、電気工事1件の21件・20者が受賞。表彰式では、元請け企業から推薦があった優良下請負企業14者も表彰した。

表彰式は、建設業の健全な発展と施工技術の向上に資することを目的に、82年度から実施しているもので、今年度で40回目。20年度に完成した請負額100億円の工事のうち、0万円以上の工事のうち、工事成績が良好で他の模範となる県営建設工事を選定。21年度は土木工事11件、舗装工事1件、法面処理工事5件、グランド工事1件、建築工事2件、電気工事1件の21件・20者が受賞。表彰式では、元請け企業から推薦があった優良下請負企業14者も表彰した。



式辞を代読する田中部長



受賞企業に対する表彰状の授与

を述べ、卓越した技術による優良な施工、新分野への挑戦を通じた地域経済への貢献に対し敬意を表した。東日本大震災や台風災害からの復旧・復興への尽力、コロナ禍での着実なインフラ整備と事業継続に対しても感謝し、「社会資本の整備と維持管理の直接の担い手、雇用の維持・創出に取り組み地域の中核的な企業として、さらなる経営基盤強化に努めてほしい」と受賞企業への期待を語った。



新分野進出企業への表彰

来賓の祝辞には五日市県議会議員、県建設業団体連合会の向井田会長が登壇。このうち向井田会長は、「今後も施工技術の向上と新たな取り組みの業績向上に努め、地域経済の活性化を図ってほしい」と述べた。受賞企業謝辞では、優良県営建設工事を代表して髙光建設の佐藤万寿代表取締役社長が「受賞を契機に安全・安心な暮らしの実現と地域経済の活性化に貢献してまいりたい」と、新分野進出企業を代表して髙山下組の菅させ引き継いでいく原健太代表取締役社長は、「新たな事業を一緒に進める」と述べ、さらなる企業努力にわたり充実・発展の推進を誓った。